

「ごっこ屋本舗」からの提言

# 少子化対策は故郷づくりから

ふるさと

我が家の故郷づくり、総額は500万円  
200坪の土地に家がある田園生活



この少子化対策のメインプランは、「総額500万円で200坪の土地に家を建てる」という仰天プランです。決して荒唐無稽の話ではありません。

「ちょっとの勇気を持ってください」  
あなたも夢の田園生活始められます。  
「ごっこ屋本舗」が応援します。

この故郷づくりの計画は、200坪以上の土地を手に入れ、300万円で夫婦と小さな子供二人が生活できる家を建てることです。

家が300万円だからといって自分で建てるわけではありません。基礎を作ってもらい、電気も水道も敷いてもらい、家の中には風呂もトイレも台所もあることが前提です。そして夏は涼しく冬は暖かい構造が必要です。

設計事務所や工務店の知り合いにこの予算で造れる家の設計図を要請してみました。見えてきたのは、大きさは床面積10坪。これにロフトを付けて寝室または物置を確保します。有効な面積は15坪ほどになります。小さな賃貸マンションくらいの空間は確保できます。

この計画は「NPO法人 ごっこ屋本舗」が中心になって実行したいと考えています。資金調達の目標を1年間とし、来年春には着工可能な方策を考えます。